

第 6 9 回卒業証書授与式

平成 29 年 3 月 2 日（木）

午前 1 0 : 0 0

於 本校第一体育館

卒業生入場



卒業証書授与



皆勤賞授与



学校長式辞（要旨）

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。

3年前の入学当時はまだプレハブ校舎であり、不便さを感じることもありましたが、2年生からは素晴らしい新校舎になり、喜びもひとしおであったかと思います。

5月の新校舎完成記念式典では立派なのは校舎ではなく、生徒たちが素晴らしいとの言葉を来賓の方々から頂きました。君たちこそが桜丘の誇りであり、桜の歴史に確かな1ページを刻んでくれたことに感謝したいと思います。

皆さんと共に過ごしたこの1年でしたが、勉強や部活動だけでなく、桜高祭や3S歩行などの学校行事で皆さんの確かな成長を感じることができました。

この先には選択する自由が与えられる一方、うまくいかない不自由さや閉塞感を感じることもあるでしょうが、挑戦せず逃げたりあきらめたりしないでください。困難という壁に直面した時、質実剛健・文武両道の桜魂が大いに勇気づけてくれるでしょう。

人工知能やIOTの発達で先の見えない社会と言われますが、誰かの役に立つために生きていることを肝に命じ、世のため人のために事を為すという志をもって生きていってほしいと思います。



PTA 会長祝辞（要旨）

桜が咲く児安坂を登って始まった入学式から早くも3年が経ちました。皆さんは学業だけでなく、部活動、桜高祭に、球技大会、3S歩行などに青春を謳歌されたことと思います。青春という貴重な、とても恵まれた時間を、この桜丘高校そして大切な仲間と過ごしてきました。

勉強だけでなく、目標・技術・連帯・責任・挑戦・協力などこれからの人生の基礎となることを有効に、そして最大限に生かしていってほしいと思います。

これからは皆さんは我々の下を巣立っていきます。寂しい気もしますが、我々にとっても新しい生活がスタートします。

この3年を基礎としてさらに大きくたくましく成長していくことを祈念し、我々も精一杯応援していくことを約束してお祝いの言葉とします。



在校生送辞（要旨）

先輩方が高校生活に期待と不安に胸を膨らませ坂を上ってから早3年が経とうとしています。

昨年度の桜高祭では新たな伝統の基盤を作ろうと、企画にもこだわり、思い入れの強い文化祭になったのではないのでしょうか。今年度の桜高祭では三桜プラザに新たにステージを

設置することにし、生徒会執行部では不安を抱いていましたが、当日生き生きと輝く皆さんの姿を見ました。おかげでかつてない盛り上がりとなりました。私たちは先輩と関わり、何事も全力で取り組む姿勢を学びました。

皆さんが新たに作り出した伝統を守り、次は自分たちが受け継ぐ番だと実感と強い責任感が湧いています。卒業生の皆さんに私の好きな言葉「堅忍不拔」を応援の気持ちをもって送りたいと思います。



卒業生答辞（要旨）

3年前の春、期待と不安をあいまぜにしながら、桜丘高校に入学しました。当時はプレハブの仮校舎で長い廊下を行き来したことを覚えています。

修学旅行や桜高祭、3S歩行などたくさんの思い出を作ることができました。とりわけ、3S歩行での友人たちと完歩した時の達成感は忘れることができないものとなりました。

校訓「質実剛健」校是「文武両道」のもと、日々勉学や部活動に励んできました。時には部活動を止めたいと思うこともありましたが、支えとなってくれた家族や友人、先生方のおかげで、インターハイ出場を目指し、達成することができ、とても大きな感動がありました。

「文武両道」を総括すると、勉強5割部活5割ではなく、勉強10割部活10割を目指すという高き夢と強き意志が必要なものであると思います。

本校はまもなく創立100周年を迎えます。在校生の皆さん、「質実剛健」「文武両道」について自らの立場でもう一度考えてみてください。



卒業生退場



卒業生へ心温まる激励やご支援をいただきありがとうございます。今後とも温かく見守ってあげてください。